

## △グラランダキシン錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】トフィソパム Tofisopam 【分類】自律神経調整薬

【単位】△50mg/錠

【常用量】150mg/日

【用法】1日3回

【透析患者への投与方法】透析患者の投与方法に言及した文献はないが、おそらく減量の必要はない (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量の必要なし (5)

【特徴】視床下部に作用し、自律神経系の緊張不均衡を是正する。頭痛・頭重、倦怠感、心悸亢進などの自律神経症状を改善する

【主な副作用・毒性】眠気、めまい・ふらつき、消化器症状、発疹、倦怠感、頭痛、不眠、不安、焦燥、発熱、顔面浮腫、動悸、血圧上昇、乳汁分泌など

【F】おそらく低い (5)

【tmax】1hr (1)

【代謝】主として CYP3A4 で代謝 [脱メチル化] され、CYP3A4 を阻害する (1)

【排泄】尿中回収率 (代謝物として) 約 18% [24hr まで] (1) 初回通過効果を受けた後、主に抱合体として尿および糞便中に排泄 (Acta Pharm Hung 63: 83-90,1993)

【CL/F】800L/hr でおそらく吸収率が低い (1)

【t1/2】47.1min (1) 血中半減期 2.7~3.5hr, 生物学的半減期 15~21hr (Acta Pharm Hung 63: 83-90,1993)

【Vd】資料なし (1) おそらく大きい (5)

【MW】382.45

【透析性】資料なし (1)

【TDM のポイント】TDM の対象にならない 【pKa】10.3 (1)

【相互作用】CYP3A4 を阻害するため注意 (1) ロミタピドメシル酸塩と併用禁忌 (1)

【更新日】20200709

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。